

米軍基地問題に関するアドバイザーボードについて

1 米軍基地問題に関する万国津梁会議のこれまでの活動実績

令和元年度の提言「在沖米軍基地の整理縮小についての提言」

令和2年度の提言「新たな安全保障環境下における沖縄の基地負担軽減に向けて」

2 同会議からの提言を受けての県の取り組み

・提言を論拠の一つとして活用し、日米両政府へ要請を実施

「本土復帰50年に向けた在沖米軍基地の整理・縮小について」(要請)

・提言内容を分析の上、県の政策や取組へ反映を検討

・2年間にわたる議論を経て2度の提言を頂いたことで、同会議の目的は達成



米軍基地問題に関する万国津梁会議は委員の任期満了をもって終了とし、次の段階としてアドバイザーボードを設置

米軍基地問題に関するアドバイザーボード概要

1 設置目的

知事、副知事及び政策調整監(以下「知事等」という。)が直接、米軍基地問題に関わる外交安全保障の最新動向等について、有識者からの専門的知見を聴取し、県の基地対策等の施策の参考とする。

2 意見聴取事項

- ・米軍問題に関する最新の外交・安全保障に関する事項
- ・在沖米軍基地の整理縮小、基地負担軽減に係る施策及び日米地位協定に関する事項
- ・米軍基地問題に関する万国津梁会議からの提言に関する事項
- ・その他、知事等が必要と認める事項

3 実施方法

アドバイザーボード会議

・年に1回程度、知事等を中心とする会議を開催(必要と考える場合は臨時会議も開催可能)

個別意見聴取

- ・知事等の他、知事公室長等において、該当する専門領域の委員と面会し意見を聴取する。
- ・必要がある場合は議論の深掘りのため、複数の有識者で集まり意見交換を行って頂く。